

## 原子力規制庁記者ブリーフィング

- 日時：平成30年10月2日（火）14:30～
- 場所：原子力規制委員会庁舎 記者会見室
- 対応：大熊長官官房総務課長

### <本日の報告事項>

○司会 定刻になりましたので、ただいまから原子力規制庁の定例ブリーフィングを始めます。

○大熊総務課長 お手元の広報日程に基づきまして、私から補足説明をさせていただきます。

まず、1ページ目、1. (1) 第33回原子力規制委員会定例会が、明日10月3日水曜日の午前に開催される予定でございます。

議題は、記載のとおり5件予定されております。それぞれ補足説明させていただきます。

まず、議題1「原子力規制国際アドバイザーについて」。こちらは、海外の最新の知見を積極的に取り入れることが重要であるという観点から、海外の経験豊富な有識者を原子力規制国際アドバイザーとして委嘱をすること、また、その要件などについて、審議を行うものでございます。この国際アドバイザーについては、田中前委員長の時代にも委嘱をされておりましたけれども、更田委員長のもとでの委員会として委嘱することについて審議をすると、こういうものでございます。

次に、議題2「東京電力福島第一原子力発電所3号機燃料取扱機等の不具合について」。こちらは、福島第一原子力発電所3号機燃料取扱機及びクレーンで不具合が何点か発生しているということにつきまして、事実関係を委員会に御報告をするというものでございます。

次に、議題3「緊急時のプラント状況把握の強化について（中間報告）」。こちらは先日8月1日の委員会におきまして、緊急時のプラント状況把握の強化に関する方針を了承いただいたところでございます。これに基づいて、緊急時の対応能力向上のための方策などにつきまして、検討・取り組みを進めてきているところでございまして、その進捗状況について中間報告をするというものでございます。

次に、議題4「国際原子力機関（IAEA）の国際核物質防護諮問サービス（IPPAS）フォローアップミッションの日程等について」。こちらはIAEAの国際核物質防護諮問サービス（IPPAS）のフォローアップミッションの受け入れに関しまして、昨年1月に受け入れを行うことの表明を行ったところでございます。今後、そのミッションを受け入れるに当たりまして、その日程等について委員会に報告を行うというものでございます。

最後に、議題5「原子力規制委員会『男の産休』プラン実施について」。こちらは「男

の産休」という名前のもとで、男性職員が配偶者の出産に当たっての休暇及び育児のための休暇を取得することを進めていこうという政府全体の方針がございます。これを受けまして、原子力規制委員会としてプランを策定し、実施していくことについて、委員会に御報告をするというものでございます。

次に、広報日程の2ページ目でございます。上段、10月4日木曜日、(3)第633回の審査会合についてでございます。こちらの審査会合では、2件の審査を今のところ予定しております。

まず1件目が、四国電力・伊方発電所につきまして、火山灰対策についての保安規定の審査を予定しております。内容としては、前回の審査を受けたコメント回答の予定でございます。

次に、2件目といたしまして、関西電力・高浜発電所及び大飯発電所につきまして、こちらも火山灰対策に係る保安規定に関する審査を行う予定でございます。こちらについては、初回でございますので、概要説明をお聞きするという予定でございます。

次に、その下の下、(5)第634回の審査会合についてでございます。こちらはいわゆる特重施設に係る審査のため、非公開として開催をさせていただきます。内容は、関西電力・高浜発電所1号機及び2号機の工事計画認可、特重施設の工事計画認可に係る審査を予定しているところでございます。

次に、3ページ目、10月5日金曜日、(8)第635回の審査会合についてでございます。こちらの議題は、記載のとおり、関西電力・大飯発電所3号炉及び4号炉の緊急時対策所に係る敷地の地質・地質構造についての審査ということでございます。緊急時対策所についての審査を進めておりますが、敷地の地質・地質構造についての調査結果の説明をお聞きするという予定でございます。

私からの御説明は以上です。

## <質疑応答>

○司会 皆様からの質問をお受けします。いつものとおり、所属と名前をおっしゃってから質問の方をお願いいたします。

それでは、質問のある方は手を挙げてください。フジオカさん。

○記者 NHKのフジオカです。

明日の定例会なのですけれども、議題2で福島第一原発3号機の燃料取扱機不具合についての報告なのですが、このタイミングで定例会にかける理由と、あと、説明としては、これは東京電力の担当者呼んで話を聞くとか、そういったことになるのでしょうか。

○大熊総務課長 ちょっと説明が不十分で恐縮でございます。こちらは原子力規制庁の事務局、担当者からの説明でございます。東京電力を呼ぶ予定はございません。

御案内のとおり、3号機からの取り出し作業に関して、何回か不具合が重なって作業が遅れ気味になっているということで、その状況について委員会に報告をして、何らかの

議論があればお聞きしようと、議論があればさせていただこうと、こういう趣旨でございます。まずは現状の報告ということでございます。

○記者 まず、現状の報告ということで、その場で何か決めるとか、そういったような予定というのは、今のところ、ありそうなのですか。

○大熊総務課長 何か決定するといった予定は、事務局からの報告としては含まれておりません。

○司会 ほか、ございますでしょうか。よろしいですか。

それでは、本日のブリーフィングは以上としたいと思います。お疲れさまでした。

—了—